



### プラハ歴史地区・図書館



### 世界遺産とメイキャップ

#### プラハ・ロータリークラブ

例会:毎週月曜日の午後6時~

会場:Holiday Inn Congress Centre NaPankráci1684/15、140 00 Praha 4

私たちの会合は、夕食と一緒に集まります。共通の情熱を共有するメンバーとの例会は、本当に面白く、素晴らしいものです。お客様は大歓迎です。



### ● 会長挨拶

会長 堀内満喜子君

10月になり、少し秋らしくなりました。

10月24日の「世界ポリオデー」に先駆けてポリオ・プラスのお話をさせていただきます。1985年にポリオ・プラスを開始した時、「プラス」という言葉は、ポリオ撲滅の取り組みが、子供の間に流行する他の5種類の伝染病(はしか・結核ジフテリア・百日咳・破傷風)の予防接種にも広がるだろうという考えを表していました。時とともに、ポリオ撲滅の取り組みによる恩恵は増えてきました。

ポリオワクチンを投与するキャンペーンはビタミンAのサプリメントを配布し健康面から命を救う手段が生まれ、またワクチンを運搬、保存するための新しい物流方法により発展途上地域での感染症との闘いが以前より容易になり、またポリオ発症の発見を目的とする研究所や診療所の巨大なネットワークによってポリオだけでなく他のウィルスの感染状況も監視できるようになったのです。

このようにポリオ・プラスはポリオがこの世からなくなった後も、ほかの感染症との闘いを支えていくインフラと協力態勢という遺産をも意味しています。

1985年から開始されたポリオ・プラスも今年で35年になりました。99.9%の撲滅ができましたがあと少しです。

三島ロータリークラブも13日(土)に三島西RC・せせらぎRCの3ロータリークラブでポリオ撲滅募金活動をイトーヨーカドーの北側入り口と西側入口で行うことに致しました。この募金活動には、日大三島高校と知徳高校のインターアクトクラブの顧問の先生と生徒さんが参加して下さいます。

三島RCの皆さんも大勢参加していただきたいと思います。一人の気持ちで、何人もの子供の命を救うことになりまます。よろしくお願ひ致します。

### ● ゲスト・ビジター

植松英生さん(三嶋大社神宮)  
(亀山君のゲスト)

### ● 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ <sup>o</sup>	修正出席率
前々回	32/44	72.73%	40/44	90.91%
今回	33/42	78.57%	会員総数:46名	

<欠席者>

・河田君 ・久保田君 ・杉山君 ・関君 ・土屋君 ・西原君  
・山本君 ・米山君 ・渡辺(妙)君

### ● 会員祝事

会員誕生日:宮内正敏君 渡辺脩助君  
入会記念日:高木 基君 青田守弘君  
奥様誕生日:高原敏廣君 山岡修一君

### ● 幹事報告

幹事 佐藤浩美君

①10月13日3クラブ合同ポリオ撲滅キャンペーン運動  
イトーヨーカドー 13:00~15:00

インターアクト日大三島・知徳高校 出席

皆様のご参加をお待ちしております。

②次週、10月10日3000回記念例会にて、一人ずつ1分間スピーチをしていただきます。皆様の三島ロータリークラブへの思いを1分間でお伝え頂きたいと思ひます。全員参加で、100%例会にしたいと思ひしております。皆様のご協力をお願い致します。18:30~ 三島プラザホテル 7F マリアソールです。お間違えの無いようお願いいたします。ネクタイ&スカーフは当日配布いたします。IM創立記念例会にも使用しますので、なくさないでください。

③本日、18:30より会員増強戦略会議が開かれます。

④例会終了後、理事役員会を開きます。



植松英生さん

本日は、来年執り行われる「御代替り」についてお話しさせて頂きたいと思ひます。

御案内の通り一昨年の八月八日に、今上陛下より「象徴としてのお務めに関するお言葉」が発表されました。私は、このお言葉を拝聴し、陛下が我が国の発展と国民の安寧のために、並々ならぬお気持ちで、日々のお務めにあたられておられたかを思い、新たな感激を覚えました。

天皇陛下におかせられましては、国事行為としての御聖務、被災地へのお見舞いや先の大戦の慰霊、また国際親善などの国内外への行幸などに加えて、国の平安と国民の安寧を祈念する宮中における祭祀を奉仕なされております。宮中において年間二十二回もの恒例祭祀が行われている事を多くの国民は知りませんが、陛下の大切なお務めとして宮中における祭祀があることを広く国民は知るべきだと思います。折角の機会なので、宮中三殿の配置図と宮中における恒例祭祀を一覧表にしましたので、ご参考して頂ければ幸いです。

さて、話を御代替りのことに戻します。先ほど申し上げました、陛下のお言葉を受けて、昨年六月に「天皇陛下の退位等に関する皇室典範特例法」十二月には「同施行規則」を定める法律が公布され、平成三十一年四月三十日に天皇陛下の御譲位がなされ、翌五月一日に皇太子殿下の御即位及び改元がなされることが決まりました。

本年一月に「天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位に伴う式典準備委員会」が内閣に設置され、三月には「同式典の挙行に係る基本方針」が決定致しました。

今回決定された基本方針では、現憲法の下で唯一行われた平成の御代替りの諸儀式を踏襲することが大前提となっております。

戦前までは、旧皇室典範や皇位継承に関する法令を定めた登極令など様々な皇室に関わる法令がありました。現在はこれらがすべて廃され、簡素化された皇室典範のみとなり、旧皇室令が慣習法として生き続けているだけなので、このような法令の不備が現在の皇位継承に関する議論の一因にもなっておりますので、今後憲法改正論議とともに皇室令の整備についても議論が進むよう望まれるところであります。

それでは、御代替りの諸儀式の概要について申し上げたいと思ひます。

まず、今上陛下の御譲位に関わる儀式ですが、来年の四月三十日に今上陛下が最後に国民の代表と会見される「退位礼正殿の儀」が行われます。「皇位」の象徴である「剣と璽」が奉安される宮殿においてご譲位のお言葉が述べられ、総理大臣が国民を代表して感謝と御礼の辞「奉答文」を申し上げる儀式であります。

次に御即位に係る儀式であります。

御即位に係る諸儀式を大きく分けると、踐祚・即位礼・大嘗祭の三つに分けることが出来ます。

踐祚は、「宝祚を踏む」ことを表し、天皇の即位を意味しております。天照大御神の御霊代である御鏡と皇位のみしるしである剣・勾玉の三種の神器の継承がなされて天皇が即位することをいいます。具体的には、御鏡は宮中三殿の賢所に奉祀されておりますので、御剣と御勾玉これを劍璽といいますが、この劍璽と天皇・日本国の印章である御璽と国璽の継承がなされます。これを「劍璽等承継の儀」といひ、来年の五月一日に行われます。

また、即位後初めて内閣総理大臣を含む三権の長を始め、国民の代表に会われる「即位後朝見の儀」が御即位当日に行われます。

さらに改元がおこなわれて新たな元号が決まります。元号は、西暦六四五年に大化と定められて以来現在に至るまで二三一の元号が使用されてまいりました。明治以前は御即位以外でも、目出度いことや天変地異、災害や疫病または戦争や反乱等の出来事があると改元されてきましたが、明治以降は「一世一元の制」となり天皇の在位と元号が一致するよう定められました。

改元は本来即位した天皇の最初に行う極めて重要な行為ですが、現法令では内閣が行うことになっております。

暦の制作や経済活動を理由に元号発表の時期を云々する報道もありますが、平成の改元の折も、今上陛下が踐祚されたのちに、陛下の御聴許を受けて、御即位の翌日に発表されたのと同じです。仮に御即位前に元号を決めることになれば、ご譲位される今上陛下が新元号を御裁可されることとなります。私は新帝陛下の御裁可により新元号が定められることが本来の形でありますから、御即位の後にご決定するべきだと思ひて

おります。これら一連の儀式が踐祚にあたります。

次に、即位礼であります。この儀式は天皇が御座であります高御座に上られ、皇后は御帳台につかれます。高御座にお立ちこぼされた新帝陛下が、即位を国の内外に宣明されるとともに、内外の代表が御即位を寿ぐ儀式であります。世界各国の国王・元首や王族・大統領など海外の要人をも招いて行われ、国家を挙げての国際的性格を有する儀式でもあります。

来年十月二十二日に宮中正殿の間において「即位礼正殿の儀」が行われ、国内外に即位が宣明され、国民に広く即位を披露する「祝賀御列の儀」が実施されます。また、同日以降には、国内外の賓客に即位を披露される宴席であります「饗宴の儀」を開催することがすでに発表になっております。

次に大嘗祭であります。大嘗祭は、天皇の即位後初めて行われる新嘗祭でありまして、来年十一月十四日、十五日に斎行されます。

新嘗祭は、新穀が皇祖天照大御神を始め天神地祇に供えられ、天皇自らも召し上がり、五穀豊穡への感謝と国家国民の安寧が祈念される祭りです。祭りの趣旨は大嘗祭も新嘗祭と同じといえますが、新嘗祭が毎年行われるのに対し、大嘗祭は天皇が即位した年のみしか行われません。また、新嘗祭が宮中の神嘉殿において、宮中で陛下みずからがお手植え、お刈り取りされた初穂が供えられるのに対し、大嘗祭は「大嘗宮」という大嘗祭のための神殿が設けられ、大嘗宮より東に定められる「悠紀地方」西に定められる「主基地方」にて収穫された新穀が、大嘗宮の神殿である悠紀殿、主基殿にお供えされて行われます。また両殿の前には全国各都道府県特産の農産物や海産物が「庭積机代物」として供えられます。天皇にとっては、まさに即位の折に一度しか行われない「一世一度」斎行される皇位継承の御祭儀であります。

先ほどお話し致しました、「踐祚」や「即位」の儀式が、中国様式を取り入れて形作られたのに対し、大嘗祭は古来我が国の固有の即位式と言われるように、他国に類を見ない我が国の成り立ちに関わる、まさに肇国以来の極めて大切な祭りです。

以上、御代替りに関わる「踐祚」「即位」「大嘗祭」という主な儀式について説明させて頂きました。

今回、皇太子殿下が御即位されると、現行法では皇位継承者は男系男子とされておりますので、秋篠宮文仁親王殿下、秋篠宮悠仁親王殿下、常陸宮正仁親王殿下のお三方のみとなります。愛子内親王殿下ご誕生の折、女性天皇も認めるべきとの論議がありました。愛子内親王殿下は、男系女子でありますので、過去に八人十代の女性天皇がいっぱいいますので、法改正して皇位継承者となられても問題はないと思ひます。しかしながら、しかし、愛子内親王殿下のお子様には皇位継承権はありません。それは、女系男子もしくは女系女子であるからです。過去十代の女性天皇のお子様は天皇となられた例は一例もありません。今上陛下まで百二十五代にわたる万世一系が厳格に守られているわけですが、世界に君主を頂く国が二十七カ国ございます。皇帝、国王または女王であります。言い方を変えれば、エンペラー、キング、クイーンです。その中のエンペラーは世界に何人いると思ひますか。たったお一人です。唯一日本の天皇陛下のみがエンペラーとされております。そのために日本の皇室は、世界各国の王室から深い敬意を示されております。こうした我が国の皇位が継承がなされるこの度の御代替りの諸儀式が、歴史と伝統を踏まえ、盛大かつ厳粛裡に執り行われますことを願ってやみません。

## スマイルBOX

### ● 亀山千鶴男君

今日の卓話は私に代わり三嶋大社神官の植松英生氏に「御代替り」と題して話してもらいます。御静聴をお願いします。

### ● Cテーブル

28日にまえださんとテーブル会を開催しました。残金をスマイルします。

### ● Bテーブル

テーブル会を28日にやりました。会費2500円で食べ放題飲み放題で楽しく会が出来ました。残金をスマイルします。